

# ISO/IEC/JIS Plastics

事務局便り 2015 年 3 月

## ISO/TC61 (プラスチック) 第 63 回年次国際会議開催

### 1. はじめに

第 63 回 ISO/TC61 国際会議は、2014 年 9 月 22 日～26 日の 5 日間、米国ハワイ州・ホノルルの Hilton Hawaiian Village Waikiki Beach Resort において開催された。

この会議には P-メンバー32ヶ国、O-メンバー36ヶ国の内、20ヶ国 170 名が参加し、日本からは、宮入裕夫団長（東京医科歯科大学名誉教授）をはじめとして 63 名が参加した。

日本からの 63 名の参加は、開発中アイテムの多数を日本提案で占めており、産業界からの参加者が多いことは他の国と異なる点で、我が国の産業界が規格の重要性を認識していることを窺わせる。

### 2. TC61 の構成・活動状況

ISO/TC61 には、表 1 に示すように 10 の SC で構成されている。現在登録されている WG は 59 でその内 56 の WG が各 SC の元で活動している。

TC61 の幹事国は中国、議長国はドイツであり、議長は Dr. Hubert Simon が務めており、管理規格数は 651 あり、現在 109 件の規格が開発中である。

日本は、10 ある SC のうち 3 つの SC の国際幹事国を務め、国際議長および国際幹事を受け持ち、また、コンベナー10 名が各 WG で活躍している。議長は次の通りである。

・ ISO/TC61/SC11 および SC12

三甲株式会社 末松征比古氏

・ ISO/TC61/SC13

名古屋大学 石川隆司氏

表 1 TC61 の構成 (TC61: 幹事国 CN, 議長 DE)

SC	幹事国	議長	タイトル	活動中 WG 数
SC 1	GB	US	用語	2
SC 2	ES	ES	機械的性質	8
SC 4	GB	GB	燃焼挙動	4
SC 5	DE	CH	物理・化学的性質	7
SC 6	DE	DE	耐老化, 薬品, 環境性	3
SC 9	KP	US	熱可塑性プラスチック	14
SC10	CA	CA	発泡プラスチック	3
SC11	JP	JP	製品	7
SC12	JP	JP	熱硬化性材料	4
SC13	JP	JP	複合材料及び強化繊維	2

US:アメリカ, CN:中国, GB:英国, ES:スペイン, DE:ドイツ, JP:日本,  
CA:カナダ, KP:韓国, CH:スイス

### 3. 会議概要

会議は 9 月 22 日 (月) から開催され、10 の SC の内、SC4 を除く 9 の SC 及びそれらに所属する 42 の WG で会議を開催した。WG 会議では、各開発中の規格を中心にその課題を議論し、WG を

統括する各 SC の Plenary 会議において WG 決定事項の承認を得た。

最終日には、TC61 Plenary 会議が開催され、そこでは各 SC 決議の承認が行われた。

また、席上 SC2 の幹事国であるスペインより幹事国辞退の申し出があり、後日、TC 国際幹事より P-メンバー各国へ引き受けの意思確認があり、中国、イラン、韓国から幹事国引き受けの意思が示されているが決定には至っていない。また、例年、次回開催国から開催地が紹介されるが、昨年まで予定されていたケニアが辞退したため英国に開催を打診し断られたため、来年の開催国は未定の状態である。2016 年はオプションとしてドイツが開催の意思を示しているものの、2017 年以降の開催国も未定となっている。

尚、今回、長年の ISO に対する貢献を讃え、東京工業大学の森川淳子教授に Outstanding Service Award が贈られた。



写真 1 森川教授に贈られた  
Outstanding Service Award

#### 4.今後の取組

近年、韓国、中国の積極参加の姿勢が明白なことから、会議開催引き受け国が無い現状を鑑み、また、毎年日本から多数の専門家が参加していることより、日本の存在感を示すためにも日本開催を検討する必要がある。

以上